

当道場の新型コロナウイルス感染症対策への取り組み

基本対策

◇3密（密閉・密集・密接）対策の徹底

※必要に応じて、クラスの分割・参加制限等を行う

◇生徒間のソーシャルディスタンス（1～2メートル間隔）の確保

※更衣・休憩時なども時間差利用などで密集を回避する

◇アルコール・次亜塩素酸水などを使用しての衛生強化及び定期消毒

（手指・用具・共用部等 ※次亜塩素酸ナトリウム液は元来非使用）

《道場・施設内》

- 窓や扉を開放し、常時換気する
- 次亜塩素酸空間除菌機（パナソニック製）・空気清浄機の設置（常設道場）

《クラス》

- 稽古時間の短縮（全てのクラスを75分以下に短縮）
- 稽古開始10分前より早い入館の禁止（少年部のみ）
※更衣時間は除く。少年部は極力自宅で更衣を行う
- 清掃は原則、少年部には行わせない。指導員及び一部の一般部でゴム手袋着用の上、短時間で実施する

《稽古時》

- 至近距離で他者と対面するミット打ちは行わない。~~（除：飛沫カット「インナーシールド」装着者）~~サンドバックは単独で使用し、都度消毒する
→対面によるミット打ちはマスク若しくは飛沫カット「インナーシールド」を装着して行う。
熱中症リスク・呼吸器への負担を考慮して高強度の稽古は行わない。使用したミット・サンドバック等は都度消毒する
- 約束組手・自由組手は飛沫カット「インナーシールド」装着者に限定し行う。~~（一般部ベースキッククラスを除く全クラス）~~非装着者は、接触を避けたシャドートレーニングで行う
- 体力稽古時、接触補助は避ける
- 気合いの発声頻度を減らす。挨拶・返事は必要な発声を促すが、大声では行わない
- 握手などの接触を伴う挨拶はしない
- 喉を潤すことに努める為、こまめな水分補給の実施

《指導員》

- 指導員のマスク着用と指導前の検温
※微熱（37℃とする。低体温者は基礎体温プラス1℃を目安）がある場合は別の指導員が代行するか、休講とする
- 生徒の体調観察
※体調変化を確認した際は帰宅させる（少年部は保護者に連絡）

《一部稽古・支部イベント等の休止》

- 居残り稽古は短時間とする ※道場による
- 道場での自主トレーニングは短時間ならば可とする ※指導員に相談
- 保護者見学（参観週間）の休止
- 昇級審査会を除く支部イベントの休止（審査会は時間短縮・規模縮小し実施）
- 大会出場選手及び審判業務を行った者は、大会後二週間の他者との対面稽古（ミット・組手など）の休止。但し、家族会員同士の対面稽古は許可する【追加】

《会員・保護者へのお願い》

- コロナウイルス感染が確認され、通学する学校が臨時休校になった際は、休校期間中は稽古参加をお控えください。【追加】
- 稽古参加前の検温をお願いします。保護者はお子さんの体調確認も必ず行ってください。
- 微熱（37℃とする。低体温者は基礎体温プラス1℃を目安）がある場合や、その他の体調不良を感じる場合は稽古参加をお控えください。
- 稽古参加時、マスク着用を義務とさせていただきます。尚、マスクを着用したままの高強度の稽古は行いません。
※身体事情で使用できない方はお申し出ください。マスクは手製のものも可とします。
※稽古の性質上、夏場も必ずマスク着用で稽古参加してください。熱中症対策（Tシャツ可・エアコン使用・こまめな休憩）も併せて実施しています。
※ヘッドガードに装着する飛沫カット「インナーシールド」装着時はマスクを外して稽古（ミット打ち・組手）します。マスクに比べ呼吸が楽になります。道場で販売しておりますので、購入希望者は指導員までお声掛けください（税込み 660 円）
- 少年部クラスでは、稽古時間内にプリントやアメの配布・退館準備も行いますので、保護者はお迎えの時間にご注意ください。また、送迎時に於いても会員・保護者共にソーシャルディスタンスの維持にご協力ください。
- 稽古終了後は、次のクラス参加者との接触防止の為、速やかな退館にご協力ください。
- フリー会員の方でも、原則 1 日 1 クラスのみの参加をお願いします。（除：土曜日実施の一般部朝練・少年部強化稽古）但し、各道場のキャパシティと参加人数の状況によっては 1 日 2 クラスまでの参加を許可します。※詳しくは WEB で案内
- エレベーターを使用せず、なるべく階段をご利用ください。使用する場合はボタンを手指で押さないようご注意ください。
- 手洗い・うがい・咳エチケットの徹底をお願いします。
- トイレ等で共用タオルは使用しませんので、手拭き用のハンカチ・タオル等をご持参ください。
- その他、感染予防として県が定める新たな生活様式「ひょうごスタイル」取り組みのご協力をお願い致します。

※政府・自治体の方針や要請内容によっては、稽古時間短縮や臨時休講を適宜実施致します。その際の緊急連絡は支部ホームページ・LINE などで迅速に行います。個別のご連絡は致しかねますのでご了承ください。

※当道場では、「社会に不可欠な武道教育を実践する場」としての機能を担わせていただいているとの認識から、感染対策を講じリスクの極小化に努めながら、非常時以外は基本的には稽古を実施し、地域社会に貢献をさせていただきたく存じます。

※稽古参加がご不安な方には休会システムもございます。お申込みの際は事務局までご連絡ください。（毎月 20 日締切）